

こんな症状の時は熱中症を疑って対応しましょう

このような症状があれば…



重症度Ⅰ度 (軽症)

- 意識ははっきりしている
- 手足がしびれる
- めまい、立ちくらみがある
- 筋肉のこむら返りがある (痛い)

現場で対応し経過観察

涼しい場所へ避難して服をゆるめ体を冷やし、水分・塩分を補給しましょう。誰かがついて見守り、良くならなければ、病院へ。



医療機関を受診

すみやかに医療機関を受診しましょう。




重症度Ⅱ度 (中等症)

- 吐き気がする・吐く
- 頭ががんがんする (頭痛)
- からだがだるい (倦怠感)
- 意識が何となくおかしい

熱中症予防には、適切な温度管理とこまめな水分補給が重要です。万一、左記のような症状が出たら熱中症を疑って、対応しましょう。



重症度Ⅲ度 (重症)

- 意識がない
- 呼びかけに対し返事がおかしい
- からだがひきつる (けいれん)
- まっすぐ歩けない・走れない
- からだが熱い

救急車要請

救急車を呼び、到着までの間、積極的に冷却しましょう。



出典：熱中症環境保健マニュアル

令和6年度福祉員報活動告

①見守りが必要な世帯件数及び福祉員訪問回数

	見守りが必要な世帯数	延べ訪問回数
一人暮らし高齢者	62世帯	297回
高齢者世帯	61世帯	441回
その他	9世帯	23回

福祉員43人のアンケート調査結果

②地域役員と連携し地域課題に対応

行政連絡員や民生委員、協力者の人たちと意見交換や連絡会を行った	69件
訪問して相談されたことを当事者の了解を得て民生委員や専門機関へつないだ	9件

③住民相互の助け合い (福祉員さんが困っている人の手助けをした内容)

- ・雑草取り、災害後の伐採、草刈り
- ・ゴミ収集場の鳥獣防止ネット補修及び清掃、不法投棄物の回収
- ・敬老会品物を配達
- ・カラスによるゴミ被害の片付け
- ・挨拶、声かけ、話し相手
- ・ゴミ(含む粗大ゴミ)出しの手伝い、ゴミ出し時の片付け
- ・高齢者宅の草払い、資源物出し
- ・引っ越しの手伝い、高齢者の病院送り迎え
- ・メダカの水槽の水替え
- ・地区内における集金

編集後記

熱中症で救急搬送される半数以上が高齢者で、高齢者は若者に比べ熱中症にかかりやすいと言われます。それは、高齢者が熱放散能力が低く深部体温が上昇しやすい、温度に対する感覚が弱くなって「暑い」と感じにくい、体内の水分量が減少していたり、のどの渇きを感じにくくなったりすることが、高齢者が熱中症になりやすい理由です。そのせいで、室内で過ごしていても熱中症になる可能性があり、熱中症の4割は住居(敷地内全て)で発生しています。

高齢者の熱中症を予防するためには、室温を28℃(リモコン設定温度ではない)目安に調整することや、のどが渇かなくてもこまめな水分補給などが必要です。そのためには周りの方が気にかけて水分補給やエアコンの利用などを促してあげることも大切です。

今後とも校区の皆さまには、各行事へのご参加についてよろしくお願いいたします。

佐志校区 社協だより

令和7年
10号
7月1日発行

助け合いのまちづくり～佐志校区社会福祉協議会

「佐志校区社会福祉協議会総会」の実施



5月10日(土)、佐志公民館において、佐志校区社会福祉協議会の令和7年度総会が、役員、各部会員、福祉員の58名が参加して開催されました。議長には佐志中通行政連絡員の松本さんが選出され、昨年度の事業・収支・監査報告がなされ、続いて今年度の役員・事業計画・予算が全員一致で承認されたことで、新たな年度のスタートとなりました。今年度、参加の方々は地区の福祉向上に向けて取り組んでいかれます。

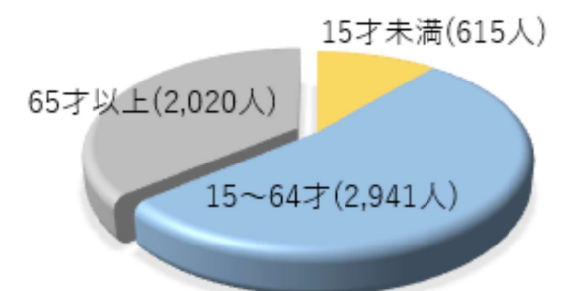
佐志小2年生児童と芋苗植え(ボランティア部会)

5月27日(火)天候に恵まれる中、ボランティア部会は、佐志小2年生児童と芋の苗植えを行いました。児童は帽子着用、水筒持参して熱中症対策も万全に、植え方などを教えてもらいながら苗を植えていきました。

子どもたちは芋苗を通じて自然との触れ合いを体験し、そして地域とのつながりを深めることができたかと思います。秋の収穫が楽しみです。



佐志地区人口概要 R7.4.1現在
[人口5,576人 2,693世帯]



令和7年度 佐志校区社会福祉協議会 事業計画

女性部会

子ども料理教室
佐志クッキングサロン



生活環境部会

花いっぱい運動
花苗を各機関へ寄贈

ノーマネット部会

ふれあい交流会

一般事業

佐志食堂 いきいきサロン
地区別連絡会 福祉研修会
一人暮らし高齢者お楽しみ食事会
ガンバルーンボールゲーム大会

ボランティア部会

佐志小児童と芋苗植え、収穫体験
佐志中前地下道清掃

啓発広報部会

社協だより発行

高齢者部会

ふれあいグランドゴルフ大会

福祉員

見守り活動
住民相互の助け合い活動

児童部会

Xmasの集い



佐志食堂 令和6年度利用者等実績



開催日	メインメニュー	利用者実績 (人)			ボランティア スタッフ(人)
		子ども	大人	計	
4/20	ポークチャップ	68	57	125	26
5/18	ロコモコ丼	65	60	125	21
6/15	豚汁&おにぎり	84	60	144	28
7/20	豚ソース丼	59	83	142	27
8/17	しょうが焼き丼	104	60	164	19
9/21	チーズカレー	93	60	153	14
10/19	チキン南蛮	71	74	145	19
11/16	豚照り丼	86	81	167	15
12/21	卵あんかけかつ丼	72	53	125	18
1/18	鮭の混ぜ寿司、唐揚げ	73	70	143	16
2/15	タコライス	55	53	108	15
3/15	カツカレー	91	70	161	24
	計	921	781	1,702	242

【支出】

項目	金 額 (円)
食材等購入費	633,075 米等の食材寄付は含まず
消耗品備品費他	40,874
合 計	673,949

【収入】

項目	金 額 (円)
大人の利用料	234,300 781人×300円
助成金	360,000 むすびえ等5件
事業費	50,000 地区社協から
寄付	30,000 個人からの現金寄付
合 計	674,300

佐志食堂の募金箱に16,194円が集まり、ご支援に感謝いたします。皆さまのお心遣いは今年度の食材購入費として使用させていただきます。

令和7年度 子ども料理教室始まる(女性部会)



女性部会による「子ども料理教室」が5月10日に開講しました。小学校3年生から6年生までの男女17人（うち、継続5人）が今年度10回に渡り、料理のことを学んでいきます。

受講する子どもたちは、調理の基礎技術や食材に関する知識などが身につき、食への関心や感謝の気持ちをも育むことでしょう。また、違う学年の子どもと共同作業を行うことで協調性を身につけ、お互いが成長してくれることを期待しています。



「いきいきサロン」でトランプゲーム



4月17日（木）、「いきいきサロン」でトランプゲームの7並べを楽しみました。7並べは小さな子どもでも出来る単純なゲームですが、意外と戦略性や思考力が試されることで、認知機能の低下を予防する効果が期待できます。

いきいきサロンは地区社協活動の一つで、仲間づくりや健康維持を目的とした交流の場です。気軽に参加してみたいはいかがでしょうか。

令和7年度 佐志校区社会福祉協議会 予算

《収入の部》

	円
校区社協負担金	65,220
市社協より	617,450
地区社協活動助成金	(437,450)
福祉員活動費	(180,000)
佐志食堂	900,000
助成金など	(600,000)
利用者負担金	(250,000)
寄 付 金	(50,000)
寄 付 金	30,000
預金利息	100
前年度繰越金	59,018
合 計	1,671,788

《支出の部》

	円
会議費	42,000
一般事業費	1,278,450
福祉員活動費	(180,000)
ボランティア保険	(8,450)
佐志食堂	(950,000)
ひとり暮らし食事会	(120,000)
いきいきサロン	(10,000)
その他活動費	(10,000)
部 会 費	220,000
負 担 金	7,000
事 務 費	40,000
役員手当	64,000
予 備 費	20,338
合 計	1,671,788

〔香典返し寄付のお願い〕 佐志校区社会福祉協議会では、地域の福祉推進ため皆さまのご寄付をお待ちしています。 佐志公民館で受付けます。

